



NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

MANO a MANO

～「mano a mano」とはスペイン語で「手から手へ」という意味です～

会員総数……………855人
医師……………169人
コメディカル……………686人
【管理栄養士紹介登録数 48人】
 平成23年4月20日現在

《目次》

- ◆東日本大震災から1ヵ月 大野 敦先生 ……………Page 1
- ◆研究会等の実施報告……………Page 2-3
- ◆研究会他のお知らせ……………Page 3-4

東日本大震災から1ヵ月

当研究会理事 東京医科大学八王子医療センター
 糖尿病・内分泌・代謝内科 大野 敦



2011.3.11の東日本大震災からちょうど1ヶ月目にこの原稿を執筆していますが、まだまだ被害の全容は明らかになっていません。また福島第一原発事故は、被災地はもちろんのこと、気温の上昇に伴いとりあえず収束した計画停電や新学期を迎えて人事面等で、会員の皆様にも少なからず影響を与えていたことと思います。

当センターでも、実際に停電したのは3回でしたが、それに備える体制を日々組んでいたため、特に手術や透析業務への影響は大きく、災害拠点病院としての機能はかなり低下していました。4月から臨床研修医1名と新人ナース4名が病棟に配属されましたが、実家が青森2名、岩手、宮城、福島、北海道各1名と東日本に集中していて、特に宮城と福島出身の看護師の方はかなり影響を受けたと聞きました。当研究会の事業も震災以降中止が相次いでいて、会員の皆様には御迷惑をお掛けしておりますが、夜間公共の施設を利用する事業が多いため節電で使用自粛の状況では致し方なかったと思います。

実は震災2日後の3/13(日)に、当研究会共催の「南多摩糖尿病診療セミナー」が開催されました。医師向け1日、歯科医師向け半日のスケジュールで、八王子クリエイトホールにおいて実施されたのですが、東京都の事業(主催:南多摩糖尿病医療連携検討会)ということもあり、前日の夜に主催事務局の宮川先生には中止の方向での打診があったそうです。私は当日の朝、打ち合わせの時点でそのことを知ったのですが、すでに参加者も集まり始めており、最終的にはこちらの判断に任されて実施しました。余震が多少ありましたが無事終了し、アンケート結果を見る限り好評でした。

結果的にはこのセミナーが震災後の最後の事業となり、翌日からは計画停電も始まったため、3月だけでも10の講演会や会議が中止・延期になりました。個人的には、自宅で週1回程度夕食を食べる生活から、週1回だけ食べない生活になり、睡眠時間も3~4時間が6~8時間となって、生活習慣の見直しという副次効果はありましたが、電気が絶え間なく供給されて、交通や通信がいつでも使える生活が当たり前の環境にいかにかんがえていたのかを痛感し、暫らく落ち込んでいました。

今、被災地に応援に行かれている会員も少なくないと聞いております。被災地の糖尿病患者さんの置かれている状況は、ライフラインの回復度や食事の支給レベルで様々と思いますが、糖尿病の自己管理の中で何が一番不安で、どのような支援を求めているのかを一つ一つ把握してくることは、今後の震災に備える際の参考になるとと思いますので、そのような視点での支援活動に期待しています。

研究会等の実施報告

南多摩糖尿病診療セミナー

平成23年3月13日〔日〕八王子クリエイトホールにて実施されました

当研究会理事 多摩総合医療センター 内科 西田 賢治

東日本大震災の衝撃もさめやらぬ3月13日、八王子クリエイトホールにて、南多摩糖尿病医療連携検討会、当研究会共催での医師・歯科医師向けセミナーを開催しました。

震災直後のため一時開催が危ぶまれましたが、予定通り決行となりました。ただ当日2名もの講師の先生方がキャンセルといった事態になり、プログラム・講師の変更・調整などの対応に追われました。一方、参加された先生方は医師42名、歯科医師36名、計78名とキャンセルは少なく、熱心な先生方で会場は一杯になりました。

今回は医師向け・歯科医師向けの同時進行としたためプログラム組みが大変でしたが、普段なかなか顔を合わせて話す機会の無い歯科の先生方とのディスカッションも行って、なかなか有意義でした。

医師向けセミナーは従来のスキルアップセミナーの内容を最新のものにアップデートして行い、多くの方々から良かったとのご評価をいただきました。

昨年度は西多摩糖尿病セミナー、そして本セミナーと、2回にわたり地元の医師会や保健所との共催でセミナーを行い、多数の方々に参加いただくことができました。今後も同様な形での開催を企画していきたいと思っております。

最後に、このセミナーを企画・推進して下さった宮川先生、大野先生および藤井先生、ならびに交通の不安定な状況の中講師をご担当いただいた各先生方に、あらためてお礼を申し上げます。



第2回 糖尿病と認知症研究会

平成23年3月5日〔土〕国分寺Lホールにて開催されました。

平成23年3月5日（土）に国分寺Lホールにて「第2回糖尿病と認知症研究会」が開催され、128名の方が参加されました。

第一部では、公立昭和病院 貴田岡正史先生の司会のもと、「認知症のために治療法を変えざるを得なかった3症例」と題してHECサイエンスクリニック 調進一郎先生、「認知症合併糖尿病治療の諸問題と医行為枠拡大にむけた医療特区（モデル事業）づくりへの提案と課題」と題してかたやま内科クリニック 片山隆司先生、「認知症に適した糖尿病治療～認知症合併糖尿病の実態調査をふまえて～」と題して東京医科大学八王子医療センター 松下隆哉先生にご講演いただき、治療の実情や課題とご提案を示されました。

第二部では、東京医科大学八王子医療センター 植木彬夫先生の司会のもと、「介護現場からみた糖尿病を伴う高齢者や認知症患者」と題して、医療法人社団三育会理事長の英裕雄先生より、在宅医療における医療従事者やご家族等の声、患者さんの生活機能を落とさない重要性とその取り組みをご講演いただき、会場からのご質問にお答えいただきました。



第6回 南多摩糖尿病教育研究会

平成23年3月10日[木] 日本医科大学多摩永山病院にて開催されました。

当研究会評議員 多摩センタークリニックみらい

副院長 藤井 仁美

第6回南多摩糖尿病教育研究会（「肥満型糖尿病の治療」
3/10 於医大多摩永山病院会議室）が開催されました。

平日の19時過ぎと遅い開催ながら、今回も24名と盛会でした。この会は南多摩地域のコ・メディカルスタッフが一堂に会して、スモールグループで症例検討をするのが特徴です。地元調剤薬局やケア・マネージャーや市職員などの広がりもあります。

今回は、栄養・運動相談も熱心に受けるのだが移り気、血糖コントロールがそれほど悪くないため、肥満に関する問題を看過されがちといった一例が提示されました。手近な目標を置き、継続的に励ましながら、家族も巻き込んで、といった様々な意見が出されました。

次回は、5月26日（木）19:10～21:10
日本医科大学多摩永山病院会議室にて、
テーマは「1型糖尿病の1例」です。



研究会他のお知らせ

直接事業 間接事業 その他

第7回 南多摩糖尿病教育研究会 **（※お申込が必要です。）**

期 日：平成23年5月26日（木）19:10～21:10

場 所：日本医科大学多摩永山病院 C棟2階 第1集会室

（東京都多摩市永山1-7-1）（※駐車場は有料です。）

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：2単位

参加費：500円（軽食をご用意します。）

申込締め切り：5月23日（月）

申込方法：同封のお申し込み用紙にて、FAXでお申込みください。

※詳細は同封のパンフレットまたは当会ホームページをご覧ください。

糖尿病診療－最新の動向 [医師・医療スタッフ向け研修会]

第14回 東京会場 **（※お申込が必要です。）**

期 日：平成23年6月5日（日）9:45～16:00

場 所：国立国際医療研究センター 外来棟5階 大会議室

（東京都新宿区戸山1-21-1）

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：7単位

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群>1単位申請中

参加費：1,000円

申込締め切り：6月2日（木）

申込方法：糖尿病ネットワークのホームページよりオンラインでお申込みください。

<http://www.dm-net.co.jp/event/index.php>

研究会他のお知らせ

◆ 直接事業 ◆ 間接事業 □ その他

◆ 西東京臨床糖尿病研究会平成23年度総会・第49回例会（※お申込みは不要です。）

テーマ：「新時代の糖尿病治療 ～実践編～」

開催日：平成23年6月18日（土）

総会 14：50～15：20（開場14：30）

例会 15：30～18：50

場 所：調布市文化会館たづくり・大会議場（京王線「調布駅」下車・南口徒歩3分）

参加費：会員無料（非会員：1,000円）

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：7単位

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：＜2群＞1単位申請中

※詳細は同封のパンフレットまたは当会ホームページをご覧ください

◆ 平成23年度 西東京糖尿病療養指導プログラム（※お申込みが必要です。）

開催日：平成23年7月10日（日）（開場：9：30）

場 所：北里大学・薬学部（白金キャンパス）

（JR山手線「恵比寿駅」徒歩20分 又は 都営三田線「白金高輪駅」徒歩13分）

参加費：6,000円（昼食代含まず）

＜教育看護系＞第8回 西東京糖尿病教育看護研修会（10：00～17：15）

＜病態栄養系＞第8回 西東京病態栄養研修会（10：00～17：25）

＜薬 剤 系＞第8回 西東京薬剤研修会（9：50～17：35）

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：10単位

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位＜第2群＞：2単位申請中

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位＜第1群＞看護：4単位申請中
 栄養／薬剤：2単位申請中

参加受付：同封の資料請求用紙にてFAXでお申込み下さい。（会員申込締切6/30（木））

※詳細は同封のパンフレットをご覧ください。

注）日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位は＜第1群＞＜第2群＞どちらか一方のみ認められます。

◆ 第10回 西東京CDE研究会総会（※お申込みが必要です。）

期日：平成23年7月23日（土）15：30～19：00（開場：15：00）

場所：ルミエール府中（京王線「府中駅」北口下車徒歩6分）

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位：7単位

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位＜第2群＞1単位申請中

参加費：1,500円

申込締め切り：6月23日（木）

申込方法：同封のお申込み用紙にて、FAXか郵送でお申込みください。

※詳細は同封のパンフレットまたは当会ホームページをご覧ください。

《 お詫び 》

「第11回 西東京糖尿病療養指導士認定式」が4月7日（木）に開催予定でありましたが、震災の影響でやむなく中止とさせていただきます。連絡が行き届かなかったこともあり、当日、会場へ行かれた方々には、心よりお詫び申し上げます。

NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 事務局

〒185-0012 国分寺市本町2-23-5 ラフィネ込山No.3-802号

TEL：042(322)7468 FAX：042(322)7478

http://www.nishitokyo-dm.net Email:w_tokyo_dm_net@crest.ocn.ne.jp

